

みなみ

R5 竜王南小学校便り
No. 5
2023.7.20 発行
甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標
「楽しい学校（楽校）の創造」
— やる気 こん気 げん気 —

いよいよ夏休み！ 7月22日～8月28日まで

令和5年度になり、4ヶ月があっという間に過ぎていきました。今年度は5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類となり、様々な制約も少しずつなくなり、精力的に毎日の授業や学校行事、体験的な活動を行ってきました。児童会も1年生を迎える会や児童総会などを実施しました。4月からの1学期の中で、子供たちはそれぞれに貴重な体験をし、新しい知識や技能を獲得し、人間関係を築き、大きく成長しています。

さて、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。子供たちの心はこれから始まる夏休みへの期待感でいっぱいです。日頃できない体験をしたり地域の行事に参加したりすること、興味あるテーマについて調べ、観察や研究を継続してすること、公共の施設を訪問したり市立図書館などを活用して読書量を増やしたりすること等々、たくさんの方が考えられます。7月22日から8月28日までの38日間は、楽しく充実した思い出に残る夏休みであってほしいと願っています。交通事故や水の事故に気を付けることや規則正しい生活を心がけることなど、夏休みの生活については学校でも指導しましたが、各家庭での御指導もよろしくお願いいたします。

＝有意義な夏休みにするために＝

☆ 健康で安全な生活

- ・規則正しい生活を心がける（早寝、早起き、朝ごはん）
- ・交通安全に気をつける（歩行中や自転車に乗るとき）
- ・感染症予防に気をつける（手洗いなど）
- ・「いかのおすし」を徹底する（不審者対応、防犯）
- ・自宅で「愛の鐘」が聞けるよう、帰宅時間を守る

☆ 自分を育てる学習

- ・夏休みでなければできない学習や活動に挑戦する
- ・根気強く学習課題に取り組み最後までやり抜く
- ・目標を決めて計画的に取り組む

☆ 家庭や地域の一員として

- ・家族の一員として役割や仕事を分担する
- ・家族や地域の人と進んであいさつを交わす

◇ 詳しくは、「保護者の皆様へ」をご覧ください。

＝児童会の歌＝

竜王南小学校には児童会の歌として、「みなみのこども」という歌があります。コロナ禍で令和元年度を最後に全校で歌うことはありませんでした。しかし、新型コロナウイルス感染症が5類になったのを機に6月30日に全校でこの児童会の歌を歌いました。児童会が楽しく紹介してくれたので、全校児童が元気いっぱいに歌っていました。現在在籍している児童のうち5・6年生しか知りませんでした。コロナ禍で途切れかけた歌が、またつながりうれしく思います。

＝七夕＝

七夕には短冊に子供たちが思い思いの願いを書いています。1年生では「ケキやさんになれますように」「サッカーせんしゅになれますように」などと様々な願いが覚えたての字で書かれていました。

子供たちが夢や希望をもって生活できることは素晴らしいことです。そんな夢や希望をもてる学校生活を目指します。



ゲーム機やスマホの使い方

6月1日（木）の5校時に山梨県教育庁生涯学習課の倉本様と渡辺様を講師として4・5・6年生と保護者を対象に「今こそ考えよう！ゲーム機やスマホの使い方」と題しての講演会を実施しました。昨年度は6年生を対象にしましたが、やはりスマホ所有の低年齢化やゲームを介してのネットトラブルの急増などもあるので、今年度は対象学年を拡げました。

この中で、小学生のインターネット利用が急増していることやそれに伴う様々なトラブルが発生していることが紹介されました。今や生活のあらゆる所にこのような機器が入り込んでいます。子供でも使わないということが難しくなっている時代だと思えます。そこで、講師の先生方も講演の中でおっしゃっていましたが「正しくわかり かしこく使う」という考え方が必要になってきます。ご家庭でも是非正しい使い方を指導していただき、機器に使われ生活を乱されるのではなく、機器を使いこなせる人になれるよう働きかけをお願いします。

講演の中からおいくつかご紹介させていただきます。

1. 「CERO」をご存知ですか？

「CERO」（セロ）とはゲームソフトの内容による対象年齢の表示です。例えば、小学生の間で流行している「フォートナイト」というゲームは「CERO」C なので15歳以上を対象とする内容が含まれているそうです。ですので、小学生がする場合は保護者による見守りが必ず必要となります。

各ご家庭でゲームをするときはいかがですか。忙しいからつい子供だけということにはなっていないでしょうか。特に夏休みは子供だけで留守番をする機会も多く、危険に巻き込まれる心配があります。実際このような対象年齢を外れたゲームで様々な問題が生じているそうです。

学校でも指導していますが、子供が加害者にも被害者にもならないために、保護者がきちんとゲームの対象年齢の確認や使い方（インターネットでの交流の仕方）を是非ご指導願います。

2. 「ゲーム障害」について

2018年にWHO（世界保健機構）が日常生活に支障をきたしてもゲームが止められないような症例を国際疾病として認定しました。右の表で当てはまるものがある場合は気をつけましょうとのお話でした。「ゲーム障害」になる前に是非気をつけたいものです。

3. SNSをする時の判断のものさし

インターネットを使うときに多くの個人情報に関わるトラブルが発生しています。SNS上に出している情報は自宅の玄関に張り出してもよい情報というのが判断のものさしです。子供たちが正しい使い方ができるよう、是非、保護者の皆様も確認してください。もちろん、学年によってはまだSNSは使わせないという選択肢もあります。また、今のゲーム機は簡単にインターネット回線で見ず知らずの人とつながります。そのことも踏まえ使用状況の管理をしていただきたいと思います。

「CERO(セロ)」とは

「CERO」A

年齢区分対象となる表現・内容は含まれておらず、全年齢対象であることを表示しています。

「CERO」B

12歳以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

「CERO」C

15歳以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

「CERO」D

17歳以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

「CERO」Z(ゼット)

18歳以上を対象とする表現内容が含まれていることを表示しています。

いくつかあてはまるかな？

- ネットに夢中になっていると感じる？
- 予定よりも長く使用する？
- 使用しないとイライラする、落ち着かない？
- ネットのせいで人間関係を悪くしたことがある？
- やりすぎをかくすため、家族にうそをついた？

2つ以上 注意が必要

3つ以上 依存の可能性

インターネット中学生アンケート（独立行政法人久里浜医療センター）を基に作成

トラブルにあわないために

判断の「ものさし」を持つ

自分の家の玄関のドアに張り出せるか？

・ヤバくない？ ・ずっと残ってもいい？

必ずハシる



インターネットの仕組みは宅配便と同じ

「どの だれが だれに 何を」届けたのか、届け先にも伝わる仕組み（個人情報に残る）